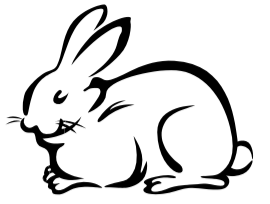


風をおこそう～～

No 16

仲田ゆう子 後援会だより



平成23年「うさぎ」のようにぴよんぴよん飛躍の年にしたいですね。

後援会長 杉浦和夫 後援会事務所：島田市金谷3641 TEL：0547-46-2000

仲田ゆう子自宅事務所：島田市菊川69番地の1 TEL：0547-45-2368 FAX：0547-45-5336

E-Mail : yuko-n@tokai.or.jp



平成二十三年元旦の富士山です。

大変、意味深い年越しでした。

新しい年を迎え早、今年も二月が訪れてしまいました。多くの皆様から、年賀状をいただき、ありがとうございます。本年も宜しく願います。尚、議員が年賀状を出すことは、公職選挙法で禁じられております。どうぞご理解下さいませ。

昨年十二月、少しずつパソコンの調子が悪くなりました。データの入れすぎかと思いつけ、ハードディスクにデータを移動しましたが、パソコンの調子はますます悪くなり、とうとう機能しなくなったのです。困惑の中にも、データを移動しておいたことは救いでしたが、新しく購入したパソコンは、機能が新しくなっており、手も足も出ない日々が続いたのです。私は「ゆう子だより」を一太郎で作っていましたが、新しいパソコンにはワードしかありません。メールも文書も新しいパソコンでは本当に苦労しました。一太郎で保存したデータは見ることも編集することも出来ません。しだいにパソコンを開けることが苦痛になり逃避する日が続きました。



そして、昨年十二月二十六日、老健にお世話になっている母を外泊させ、家族で準備をして、在宅介護をしながら、歳の背からお正月を迎える事にしたのです。正月用の餅つきは、機械で一日2〜3回の餅を三日間つき、母も車椅子に座って様子を見ながらつきたてのお餅を美味しくそっくに食べてくれました。

そしてパソコンのことは、母の介護を理由に頭から離す(逃避)ことになったのです。そんなことを理由に「ゆう子後援会だより」の編集はますます遅くなってしまいました。



母さん家に帰るぞ！しっかり左手で捕まっていますよ。

母が脳内出血で倒れたのは約2年前、母の八十才の誕生日でした。畑で倒れて右半身が不自由になってしまい、現在要介護度4と認定されています。認知の初期は、おこりっぽくなり、何が不満なのか理解できないことが多く、家族も戸惑いました。今では母も穏やかになりました。お世話になっている介護老人保健施設エクトープの皆様のおかげと感謝しています。

元気な頃の母は、大変な頑張り屋さんでした。農作業をもくもくとこなす姿は、毎日の母の日課でした。そんな母が、すっかり変わっていく姿は、息子である夫にとって、目をそらしたくなることのように感じました。

夫は母が倒れて一年くらいは全くと言ってよいくらい、母の世話をしませんでした。二〜三日に一度洗濯物を取り換えながら母に会いに行くときも、「一緒に行く？」と私が誘っても返事すらありませんでした。ところが一年くらい前から、急に母が入所している老健へ行ってくれるようになり、今では母の洗濯はほとんど夫の担当です。

母は、息子を自分の夫と思っているようで私が、排尿や排便のお世話をしているときも「おじいさんはどこに行っただや？」と不安そうな顔をする場合があります。

私が、「後援会だより」に母のことを書こうと思ったのは、介護はされる方も、する方も想像以上の大変な生活の変化があることを経験しているからです。

- 少年高齢化が進むこんにち、健康だと思ってる私たちも一度は考えてみましょう。
- どう年を取っていくのか？
- 掛かりつけ医を持つているか？
- 社会福祉協議会の役割を知っているか？
- 包括支援センターを知っているか？
- 介護支援事業者を知っているか？

島田市が発行している「みんな笑顔で介護保険」というガイドブックの冒頭に「いつまでも元気で長生きしたい。でも自分や家族に介護が必要になったら、どうすればいいのだろうか？」と記してあり、分かりやすく介護保険のしくみが書いてあります。

突然家族に介護が必要になったそのとき、今までの生活はどう変化するのか、介護は特定の人だけが関わることではありません。家族全員の協力が不可欠です。一度家族で話会うことも必要ではないでしょうか。

今、介護に関わっている方も少なくないと思います。我が家でも、何が出来るか、満点を目指さず、でも愛情は忘れず、家族みんなが母と向き合っていきたいと思うのです。

今回、母の一〇日間の外泊中、入浴を二回老健にお願ひしました。その時、着替え室に掲げてあった言葉の一部を紹介します。

その一言が、人の心を癒します。その一言が、人の心を傷つけます。

介護してあげるのではなく、一緒に頑張っている家族なのですから……。

母の年越し外泊も終わり、次回の外泊のときまで、私は入所している老健に母を訪ねる生活に戻りました。

夫は、母の洗濯を一生懸命、干してくれました。そして私は、新しいパソコンと奮闘しつつ、議員として初心を忘れないように、やっとのことで、この「ゆう子後援会だより」をワードソフトで編集しました。

でぞめ式とパレード



今年一月四日。消防団員の凛とした姿を拝見し日頃の訓練のたまものと感動しました。

いざとなった時、私たちの生命や財産を守ってくれる頼もしい姿に感銘を受け、心から感謝いたします。



今年の成人式は
一か所で行われました。



館

今まで、各中学校区で行われていた成人式ですが、今から島田市民会館

一か所で行われました。

不況を心配する成人者の声が印象的でした。会場は一か所でしたが、中学校区ごとにまとまっていたので、久しぶりに再会した友との語らいはいつもと変わらず楽しそう



式の前に、新島田市歌の発表会が行われ、成人式の時にも、お披露目されました。

曲は旧島田市歌を

新しい島田市歌の「歌詞」が決まりました。

全国から公募された、百二十四点の作品を島田市歌・歌詞選考委員会において審査した結果、石井昭吉さんの作品を採用することに決定しました。各賞の受賞者は次のとおりです。

(敬称略、応募順)

優秀賞 石井昭吉 愛知県岡崎市
佳作 西川富男 島田市河原二丁目
松本寿子 島田市新町通



佐々木俊典 岩手県盛岡市
朝倉 修 北海道札幌市
石原一輝 東京都西東京市
鈴木幾雄 島田市中溝四丁目
本田秀雄 滋賀県大津市
梅原捷次 滋賀県近江八幡市
阿部広海 焼津市上泉

「島田市歌」

作詞 石井昭吉
作曲 高田二郎

1. 大井川 歴史伝えて
遙かなる 時間(とき)を流れる
人と自然 織りなすまちに
絆深め 共に生きてゆく
ああ 喜び あふれる 島田市

2. 茶畑に 新芽の香り
夢誘う 湯煙り上る
汽笛響く 宿場のまちに
まつりうた はなやかに流れる
ああ 文化が きらめく 島田市

3. 青空に 山並み映えて
ばら香る 平和なまちよ
心合わせ 誇りも高く
夢紡ぎ 明日を拓くちから
ああ 世界へ伸びゆく 島田市

今年こそ

凍霜害の無いお茶を期待する。

新茶摘採に向けて茶園の管理も忙しくなるにつれ、昨年の悪夢が思いだされます。

島田市全体の茶業は、被害の多かった地域と例年と変わらなず、かえってよかった地域等に大きくわかれましたが、茶産業界に大きな波紋と影響を残したことは確かでした。

左の写真は、昨年同じ日に写した被害にあった茶園と被害が無かった茶園の様子です。

凍霜害で新芽の成長がない畑



被害はなく順調に成長した畑



島田市議会においても、私を含め多くの議員が茶業生産者に対する災害助成を求めました。結果、利子補給や肥料・農薬に対する一部補助及び畑地用水補助対策等の事業を行ったのですが、大幅な収入減を強いられた農業生産者には焼け石に水と言わざるを得ません。今年こそ、被害の無い茶園での新茶刈り取りが出来ることを神に祈る心境です。

テレビ放送はすごい!

「ためしてガッテン」において、深むし茶の効能が放映され、続いて「あさずバ!」でも、みのもんたさんが深むし茶を宣伝しました。どちらも掛川のお茶でしたが、緑茶に対する消費者の意識が戻ってくることを期待する内容でした。島田市においても、今年開催予定の、S・Lサミットやお茶サミットにおいて、「ビックゲスト」を招いて全国テレビ放送による島田茶の宣伝を期待します。

昨年の主な質問

○ 放課後児童クラブについて。

特に、金谷小学校区は現在金谷中央保育園内に設置されているが、希望児童が増加した対策として金谷小学校内体育館の二階にもう一カ所設置したが課題あり。

○ 凍霜害の支援について。

各支援事業を補正した。

○ 島田市歌について。

検討委員会のあり方には疑問あり。しかし、最終議決の結果、上記のとおり決定した。検討委員会での議論が生かされなかったことは残念であったが、歌詞が決まった以上は、今後、多くの場で歌うことを希望する。

○ 金谷庁舎及び障がい者施設の具体的計画。

○ S・Lサミット・お茶サミット開催時期。当市の基幹産業お茶関係者が忙しい十月上旬は避けるべきと提案。結果、S・L行事は十月上旬に、お茶の行事は十一月となった。

あとがき

仲田ゆう子後援会の皆様におかれましては、平成二十三年が幸多き年でありますことを、心よりお祈りいたします。

日頃は、仲田ゆう子をご支援いただき感謝しております。



さて、新しい年も二月を迎えました。

昔より、二月は逃げていき、三月は去っていくと言われるように、日々が忙しく通り過ぎていくように思われます。

二月から始まる議会は当初予算の審議があり、市議として是非を問いつつ、市民の生活を守ること

を信念に行政のチェックをしまります。

ぜひ、皆様も仲田ゆう子さんを温かく監視していただき、お気づきの点がありましたら、ご指導いただきますようお願い申し上げます。

後援会長 杉浦和夫